# 大阪府感染症発生動向調査週報 (速報) 2022年第39週(9月26日~10月2日)

#### 今週のコメント

~手足口病・ヘルパンギーナ~ 手洗いの励行と排泄物の適切な処理が重要

# 定点把握感染症

「手足口病・ヘルパンギーナ 再び増加」

第39週の小児科・眼科定点疾患の報告数の総計は1,195例であり、前週比4.8%増であった。定点あたり報告数の第1位は手足口病で以下、感染性胃腸炎、RSウイルス感染症、ヘルパンギーナ、A群溶血性レンサ球菌咽頭炎の順で、定点あたり報告数はそれぞれ2.08、1.80、0.83、0.55、0.36である。

手足口病は前週比10%増の407例で、三島4.06、南河内3.06、大阪市北部2.79、大阪市西部2.70、大阪市南部2.50であった。

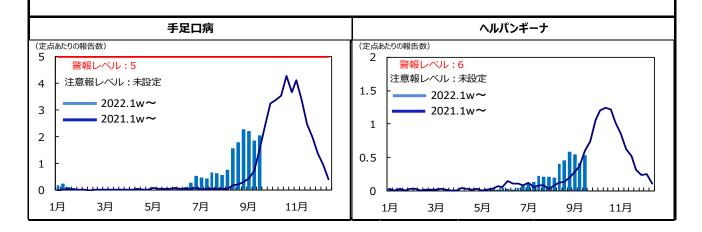
感染性胃腸炎は4%増の353例で、中河内3.40、南河内3.13、大阪市南部2.11である。

RSウイルス感染症は20%減の162例で、南河内2,25、堺市1,63、泉州0,89であった。

ヘルパンギーナは27%増の107例で、三島1.35、大阪市西部0.80、北河内0.76である。

A群溶血性レンサ球菌咽頭炎は9%増の71例で、大阪市南部1.61、中河内0.60、泉州0.53であった。

インフルエンザは63%減の3例で、定点あたり報告数は0.01である。



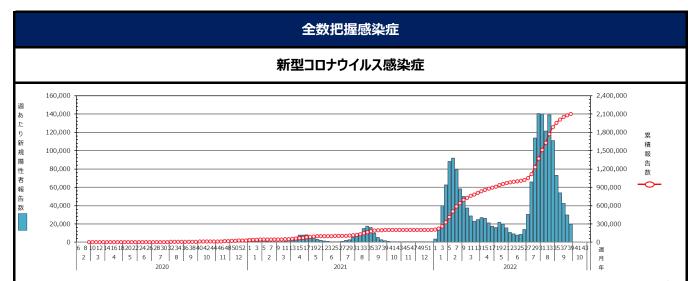
## 表1. 大阪府小児科・眼科定点把握感染症の動向(2022年 第39週9月26日~10月2日)

第39週 の順位	第38週 の順位	感染症	2022年 第39週の 定点あたり 報告数	前週比増減	2021年 第39週の 定点あたり 報告数	2022年第39週の 年齢別 患者発生数 最大割合値
1	1	手足口病	2.08	10%増	1.54	1歳_36%
2	2	感染性胃腸炎	1.80	4%増	2.40	1歳_16%
3	3	RSウイルス感染症	0.83	20%減	0.25	1 歳未満_30%
4	4	ヘルパンギーナ	0.55	27%増	0.60	1歳_33%
5	5	A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	0.36	9%増	0.41	8歳_17%
参考		インフルエンザ (インフルエンザ定点報告疾患)	0.01	63%減	0.00	1歳,5歳,9歳_33%

突発性発しんについて、(1)季節変動はないこと、(2)毎週の定点あたり報告数は一定していること、(3)年次による差異もほとんどないことから、本文には詳細に記載していません。2022/23年シーズンのインフルエンザ集計は第36週から開始しました。

### 第39週のコメント

〜新型コロナウイルス感染症〜 基本的な予防の徹底を(マスク着用、身体的距離の確保、手洗いの徹底、密閉・密集・密接の回避)



第39週の新型コロナウイルス感染症の週あたり新規陽性者報告数は19,613名であり、前週より34%減少した。現在、大阪モデルは警戒信号(黄)である。新型コロナウイルス感染症の主な感染経路は飛沫・エアロゾル・接触感染である。臨床的な特徴として、潜伏期間は1~14日であり、その後、発熱や呼吸器症状、全身倦怠感等の感冒様症状が1週間前後持続することが多い。一部のものは、呼吸困難等の肺炎症状が現れる。発病者の多くは軽症であるが、高齢者や基礎疾患等を有する者は重症化する可能性がある。感染拡大を防ぐには、ワクチン接種、マスク着用、身体的距離の確保、手洗いの徹底、密閉・密集・密接の回避な

新型コロナウイルス(COVID-19)関連情報(国立感染症研究所)

新型コロナウイルスに関するQ&A(厚生労働省)

新型コロナウイルス感染症(COVID-19)について(大阪健康安全基盤研究所)

新型コロナウイルス感染症関連特設サイト(大阪府)

#### 表 2. 大阪府全数報告数(2022年 第39週9月26日~10月2日)

注意:この週報は速報性を重視しておりますので、今後の調査に応じて若干の変更が生じることがあります (報告があった疾患のみ記載しています。詳細は感染症情報センターホームページ> 【週報】> 全数把握疾患 をご覧ください。)

(状日/1007に大心のが出来しているが。計画は恋未正情報でファ ハーム・ファ 12世代17 主教15世代心でに見いている)											
	疾患名 ( )内の病型は今週報告分のみ 府内累積報告数の内訳は省略	報告数	豊能		北河内	中河内	南河内	堺市	泉州	大阪市	報告数
3類感染症	腸管出血性大腸菌感染症	5		1	1	1				2	146
4類感染症	レジオネラ症(肺炎型)	5		1	1	1	1			1	85
	カルバペネム耐性腸内細菌科細菌感染症	3	1		1	1					106
	後天性免疫不全症候群	2								2	72
5 類感染症	侵襲性インフルエンザ菌感染症	1							1		9
	侵襲性肺炎球菌感染症	1								1	69
	梅毒	18	2	1		2				13	1268
新型インフルエンザ等感染症	新型コロナウイルス感染症 19,613 2020年1月以降累計 2,100,780										
 結核	結核 新登録患者数:58名 (内 肺·喀痰塗抹陽性 17名)										
(2022年8月分)	(府内累積報告数 642名、内 肺·喀痰塗抹陽性 232名)										

(2022年10月4日 集計分)

新型コロナウイルス感染症の報告数は、大阪府の報道発表の報告数を示しています。

詳細はリンク先の『令和2年11月1日まで』と『令和2年11月2日以降』をご覧ください。